

～TANKYU～

谷地南部小学校
校内研究だより
2022. 12. 12
No.41 文責 荒木秀

「知識・技能」も大切です③

前号の豊福先生のコラムの中に出ていた「Qubena（キュビナ）」というのは「AIが、児童・生徒一人ひとりの習熟度や定着度に合わせて最適な問題を出題するアダプティブラーニング(個別最適化)教材」だそうです（株式会社COMPASS HPより）。近いもので言うと「eライブラリ」に当たるのかなと思います。

校内を回ると、木村先生や伊藤先生がよく「eライブラリ」を活用されている場面に遭遇します。授業の隙間時間や単元のまとめとして活用されているようです。スモールステップ（1回5問程度）で進められ、学習が進むと植物が成長するあたりが、子どもたちの意欲を引き出しています。どの単元で、何を間違ったか「学習ログ」も残るので、自分の得意不得意を理解するのも役立ちます。何より、子どもたちが楽しそうに取り組んでいる姿が見られます。これも、主体的に「知識・技能」を習得する一つの方法ですね。

